

第11期定時株主総会

株式会社新生銀行
平成23年6月22日

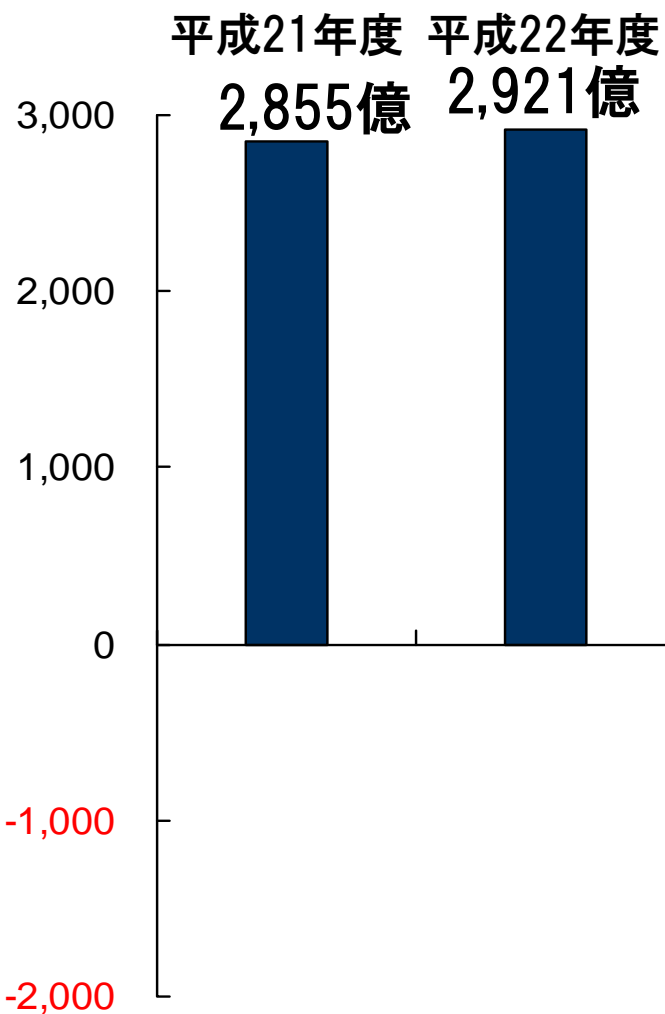


事業報告

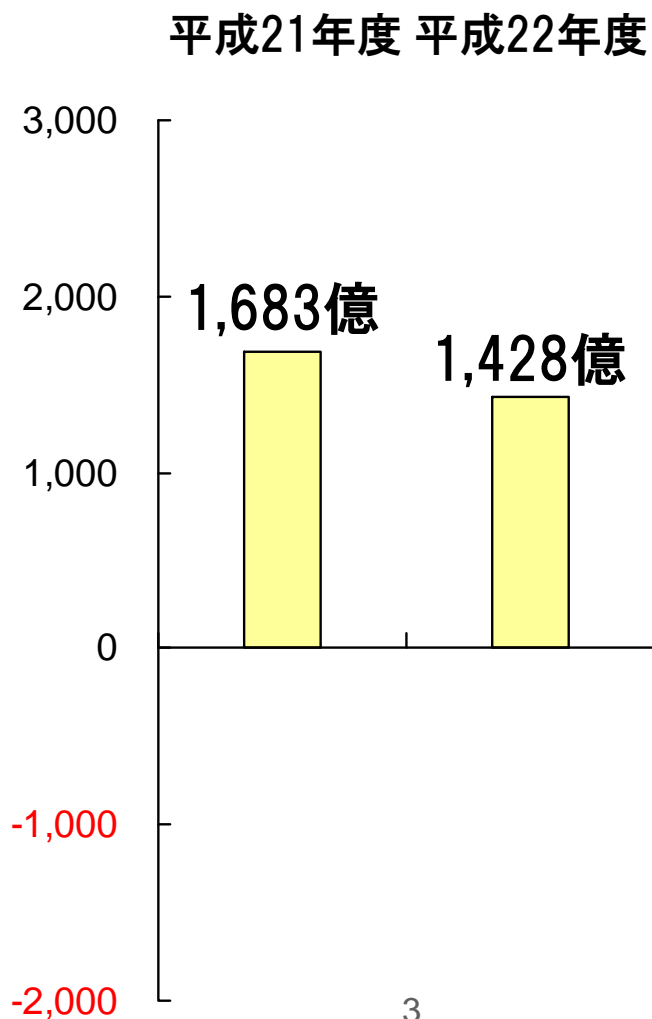
平成22年度連結業績の概要：

業務粗利益の伸張と経費の削減により実質業務純益は増加

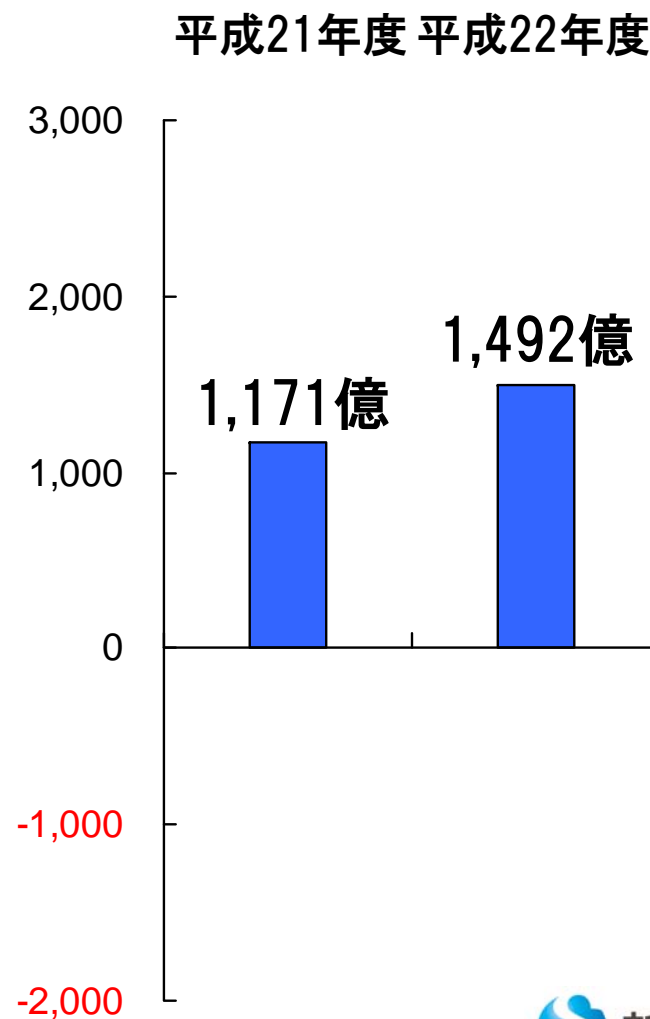
業務粗利益



経費



実質業務純益

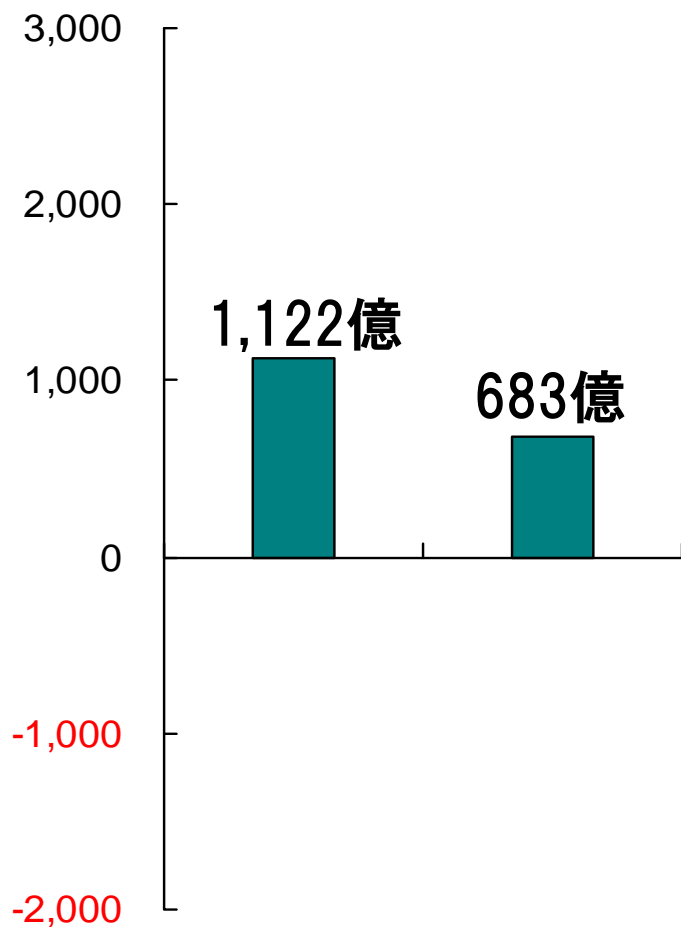


平成22年度連結業績の概要：

与信関連費用、その他損失が共に減少し、3期ぶりの黒字を計上

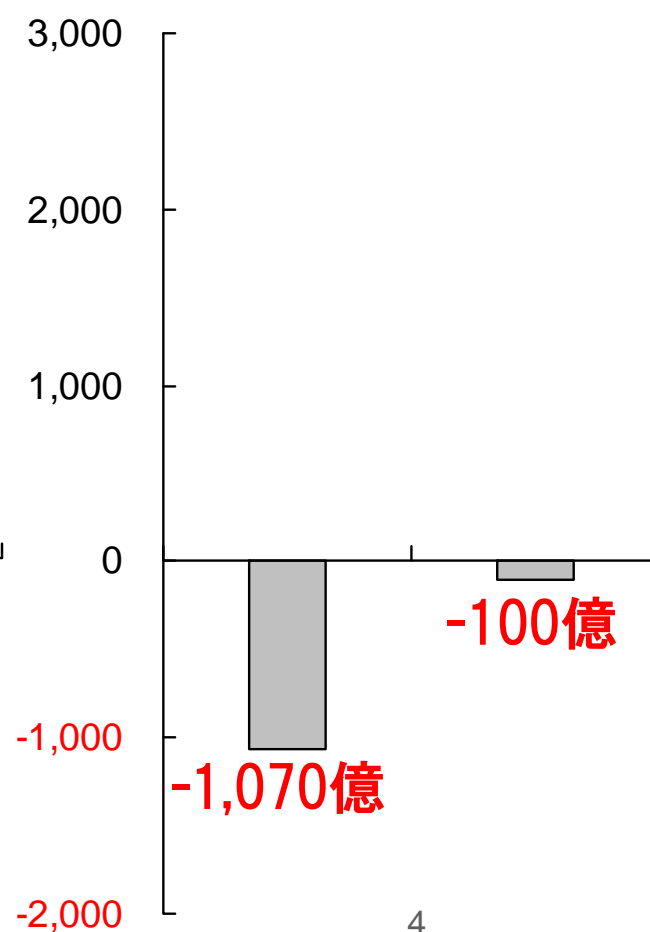
与信関連費用

平成21年度 平成22年度



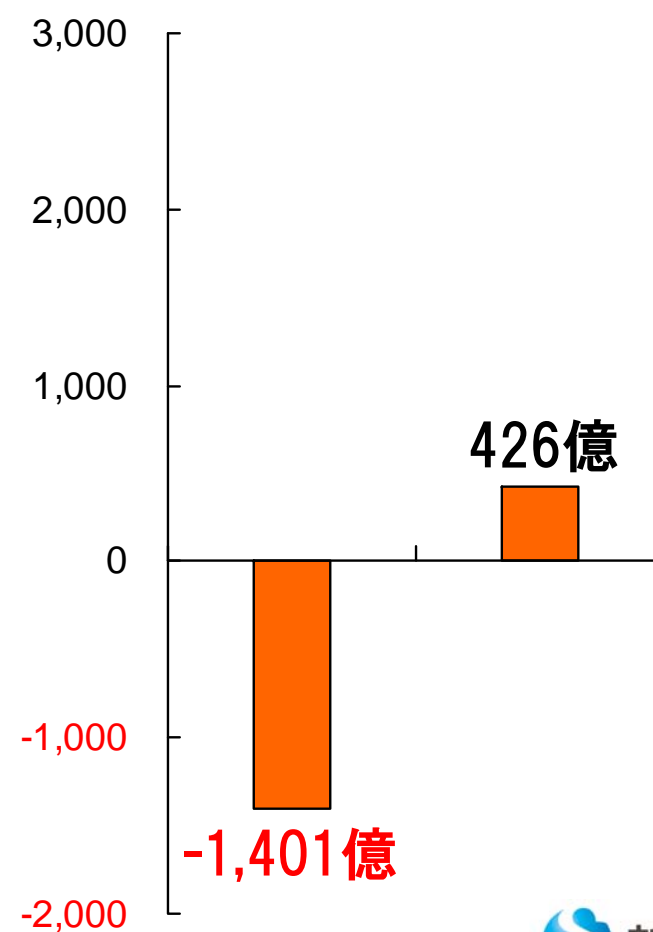
その他損失

平成21年度 平成22年度



当期純利益(損失)

平成21年度 平成22年度

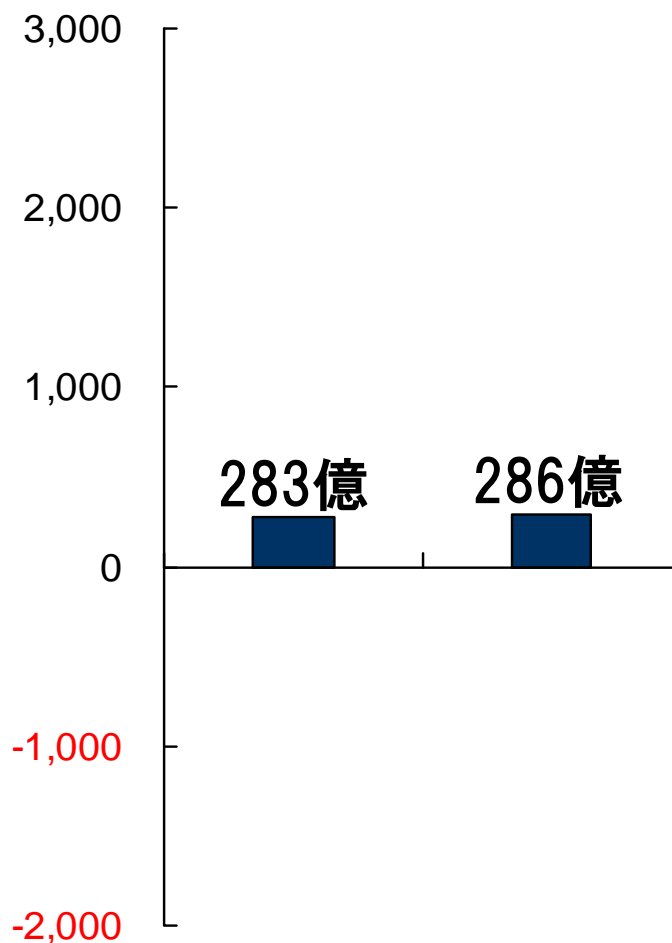


法人部門:

景気が足踏み状態であったにも関わらず、業績は堅調に推移

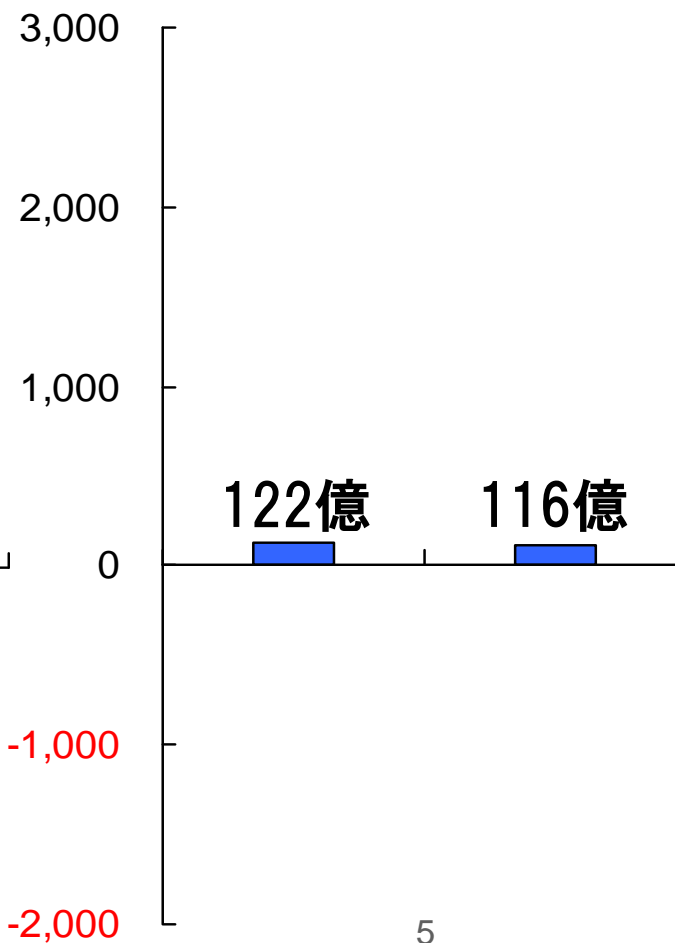
業務粗利益

平成21年度 平成22年度



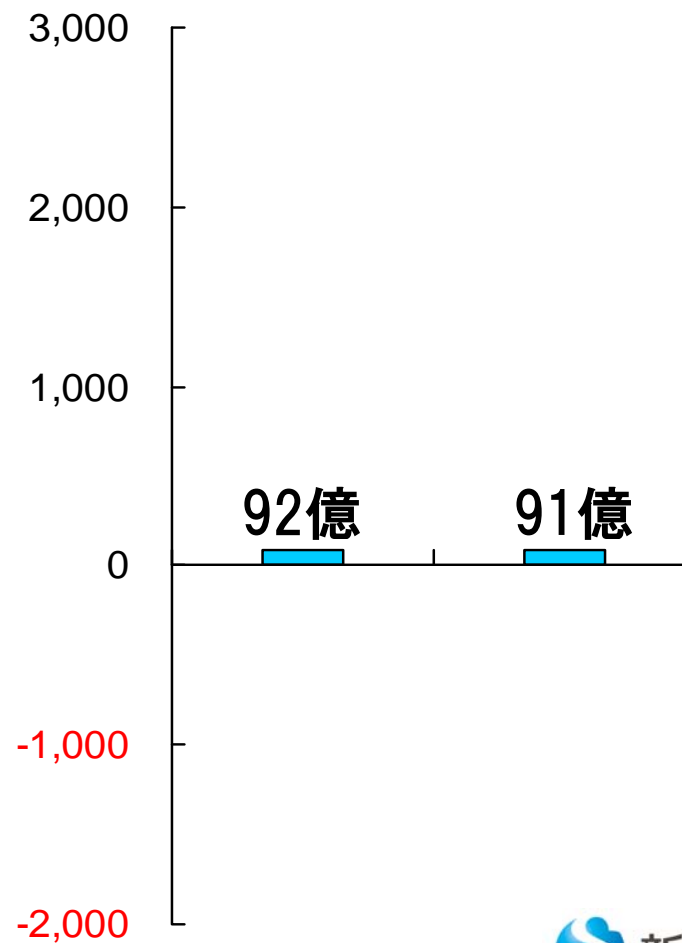
実質業務純益

平成21年度 平成22年度



与信関連費用加算後 実質業務純益

平成21年度 平成22年度

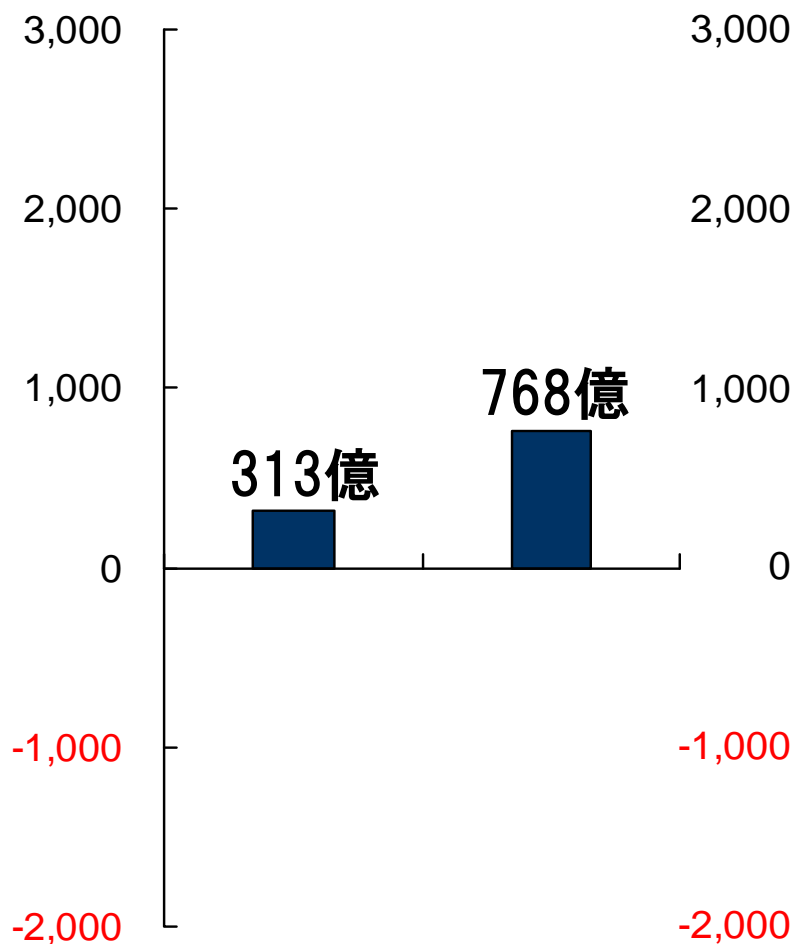


マーケット・投資銀行部門:

非経常的な損失がなくなったことにより、業績が回復

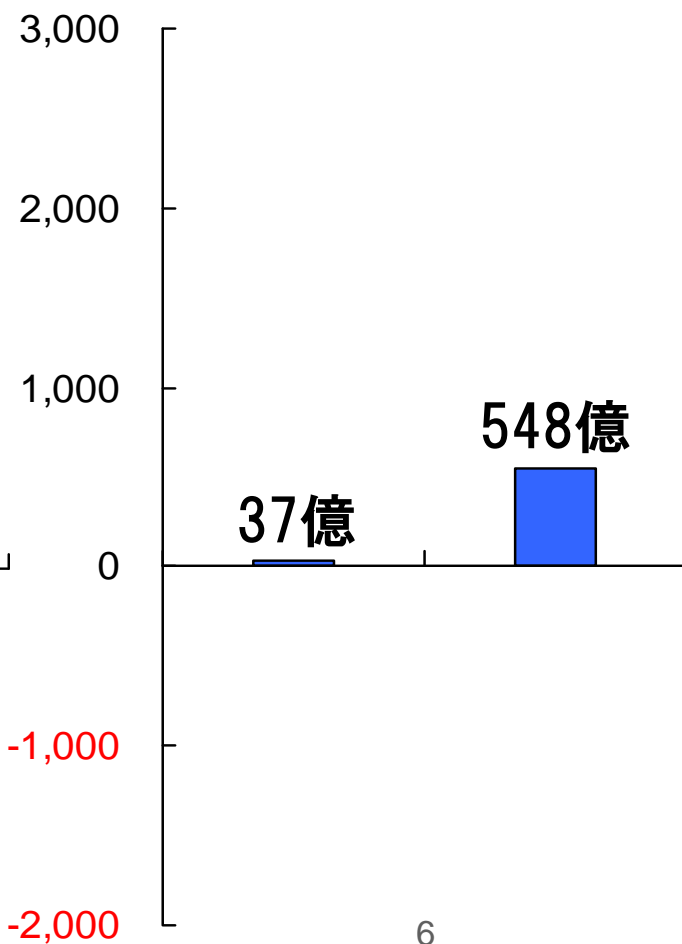
業務粗利益

平成21年度 平成22年度



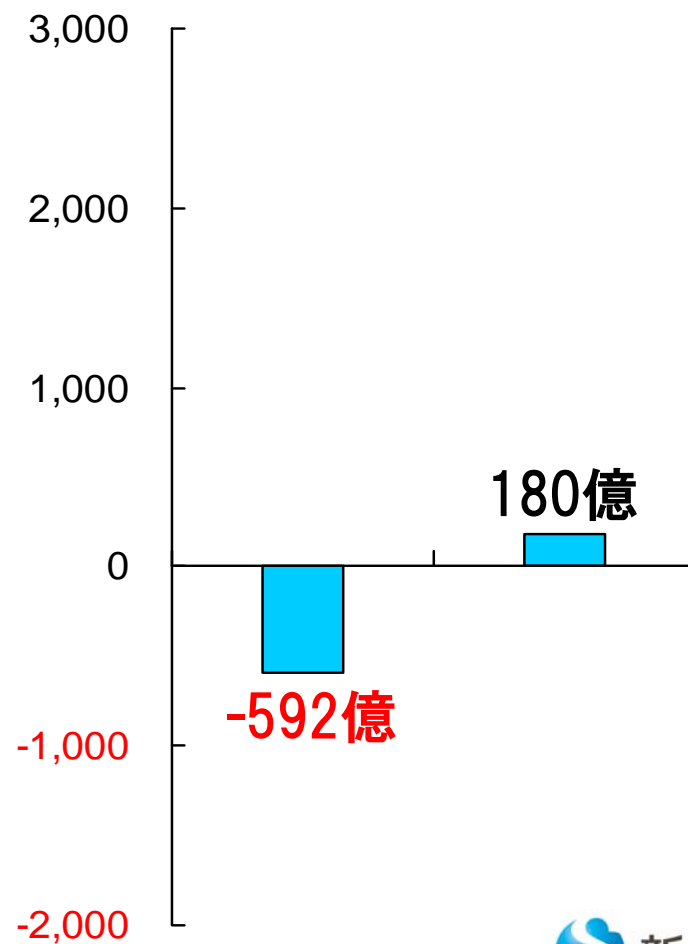
実質業務純益

平成21年度 平成22年度



与信関連費用加算後 実質業務純益(損失)

平成21年度 平成22年度

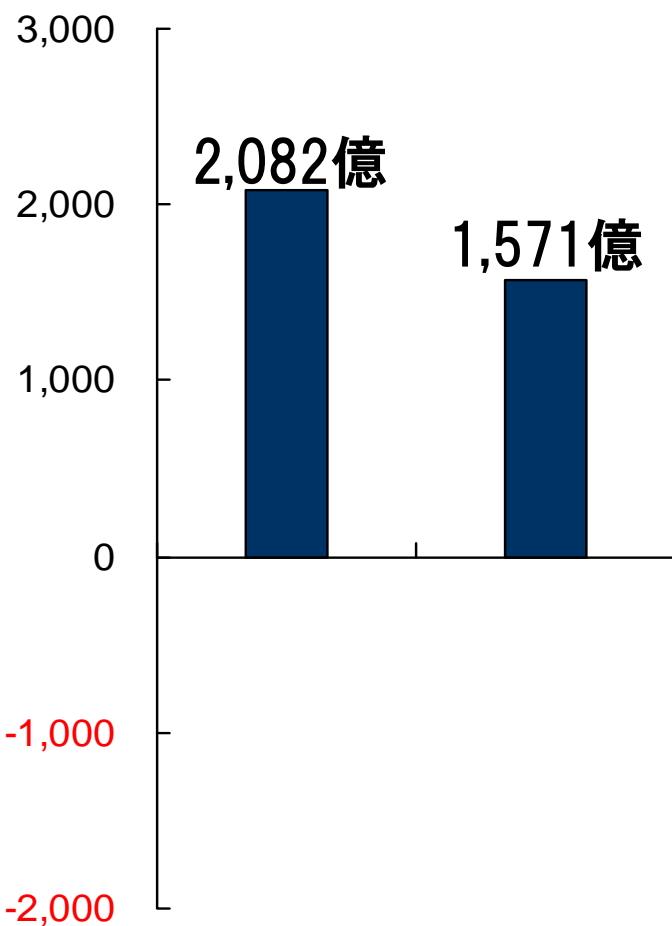


個人部門:

改正貸金業法の完全施行が消費者金融業務の業績に影響

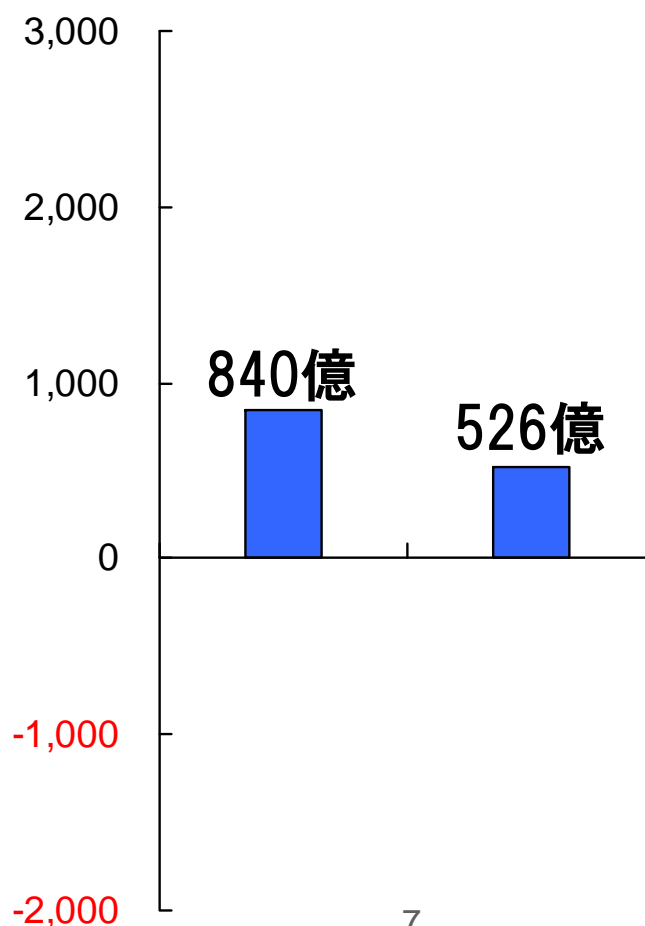
業務粗利益

平成21年度 平成22年度



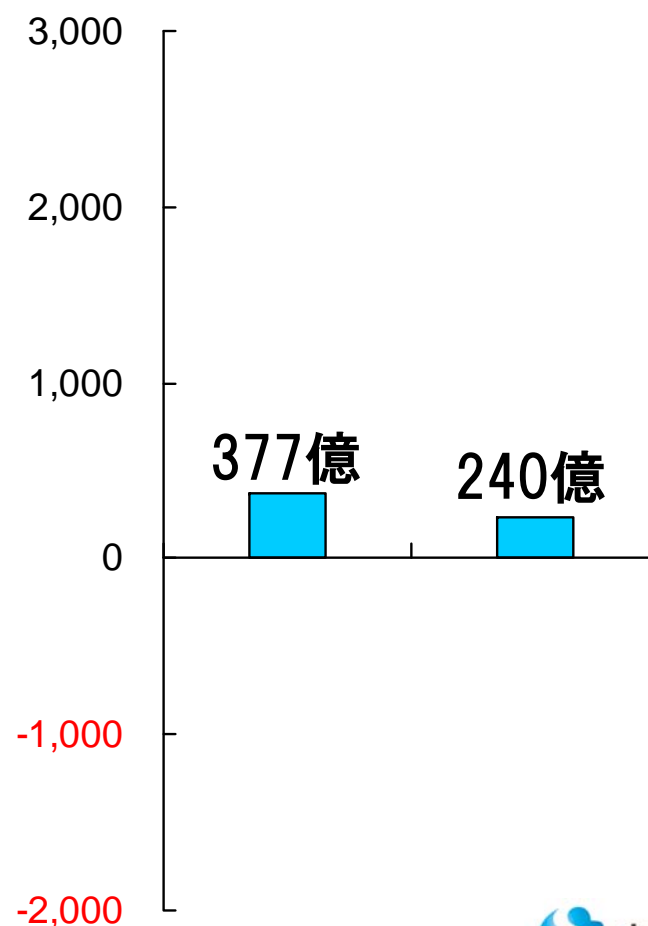
実質業務純益

平成21年度 平成22年度



与信関連費用加算後 実質業務純益

平成21年度 平成22年度

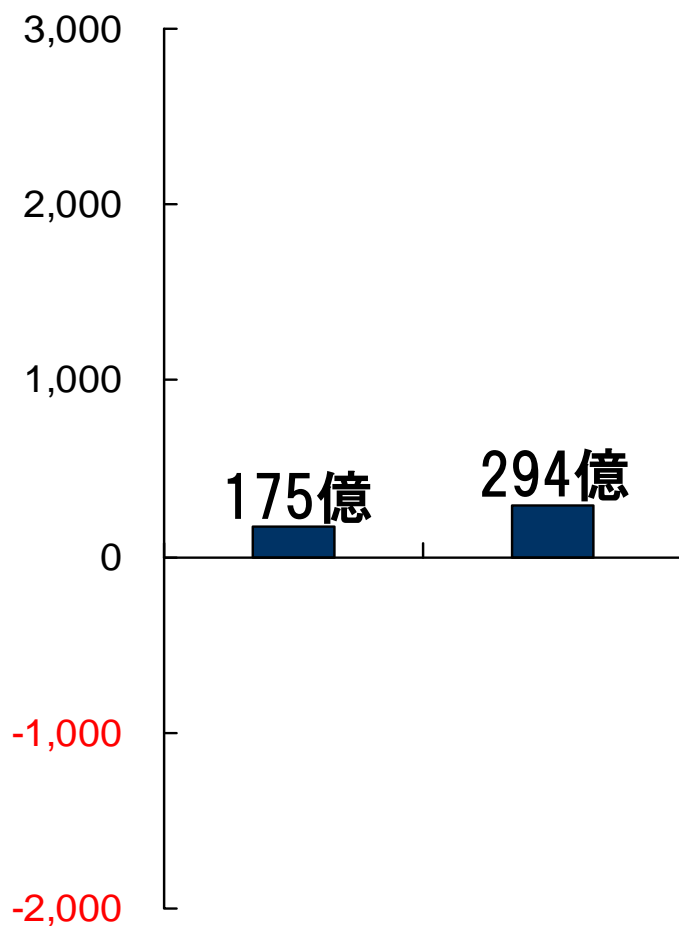


経営勘定/その他:

経営勘定の収益が、引き続き業績に大きく貢献

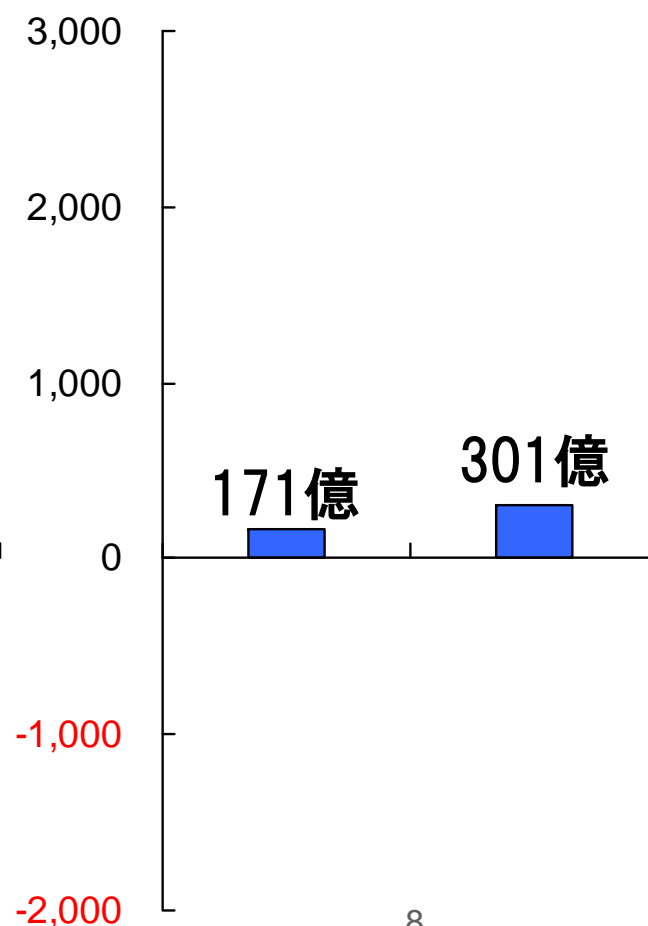
業務粗利益

平成21年度 平成22年度



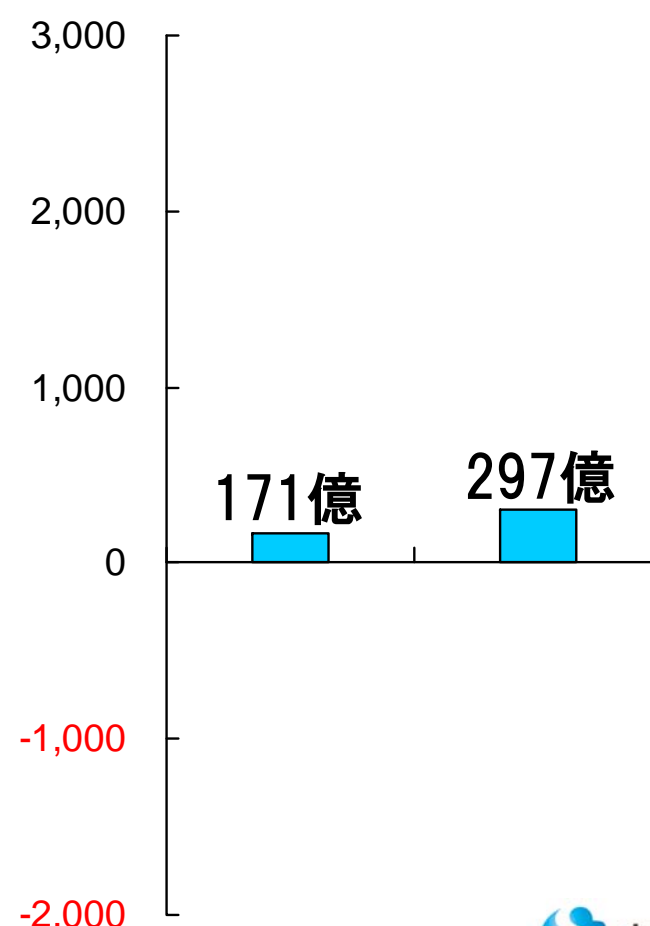
実質業務純益

平成21年度 平成22年度



与信関連費用加算後 実質業務純益

平成21年度 平成22年度



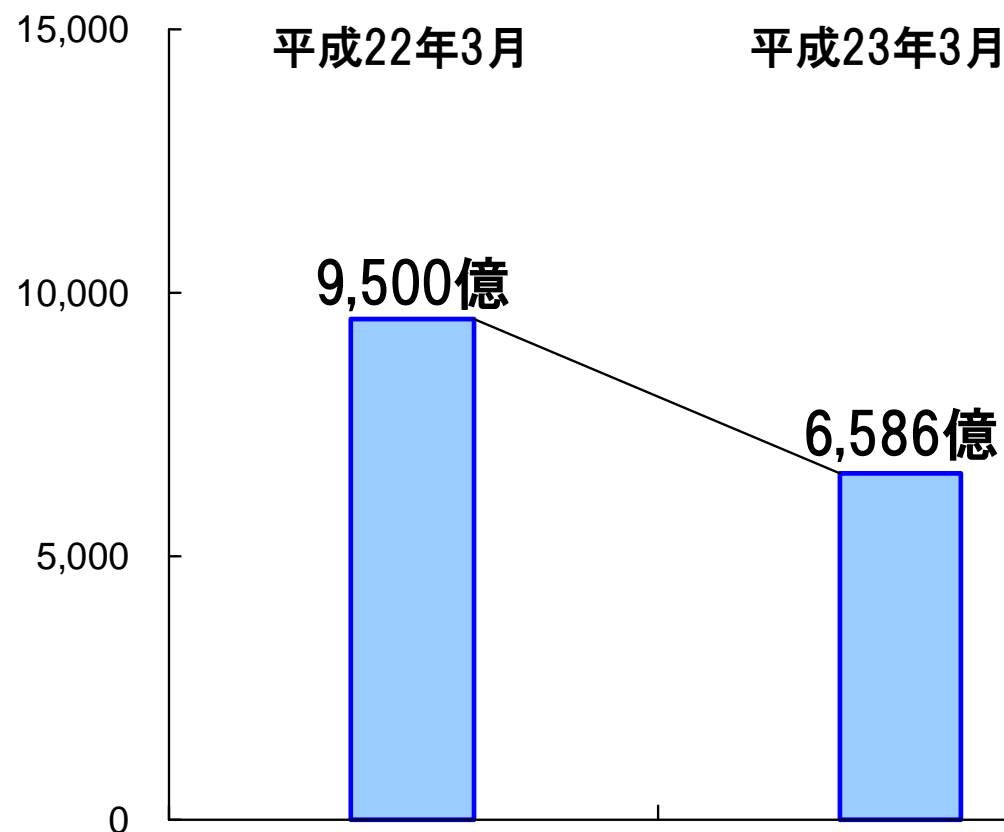
不動産ポートフォリオ:

残高を大幅に削減しつつ、高い保全率を維持

不動産ノンリコースファイナンス

債務者区分別

不動産ノンリコースファイナンス残高

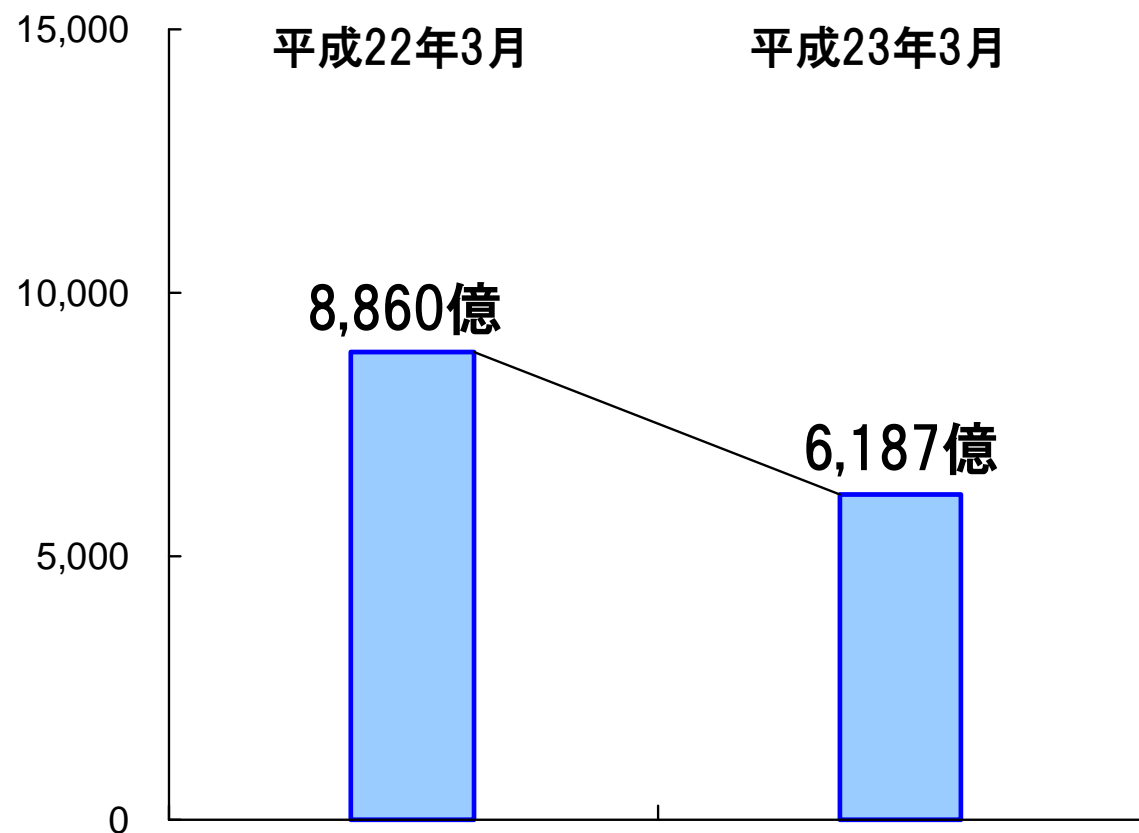


平成23年3月	残高	保全率
正常先	1,586億円	
要注意先	2,649億円	
正常債権 小計	4,236億円	
要管理、破綻懸念先	1,945億円	96.2%
実質破綻、破綻先	404億円	100%
不良債権小計	2,349億円	96.9%
合計	6,586億円	

ノンコア業務資産：

中期経営計画を上回るペースでノンコア業務資産の圧縮が進捗

ノンコア業務資産



ノンコア業務：

収益の変動性が高い業務
専門知識や情報獲得において、
相対的に劣後する業務

- ・不動産投資
- ・プライベートエクイティ
- ・購入住宅ローン
- ・CLO / ACPM / CFI
- ・アセットバック投資
- ・その他

過払利息返還:

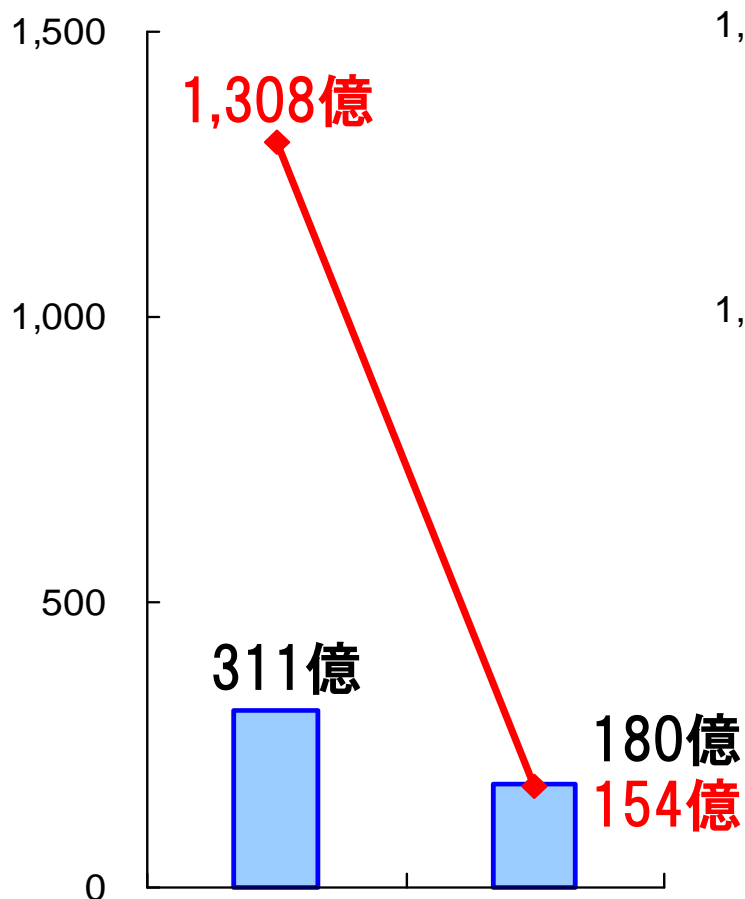
新生フィナンシャルはGEの補償が存在、
 その他の子会社は業界水準の引当金を確保

新生フィナンシャル

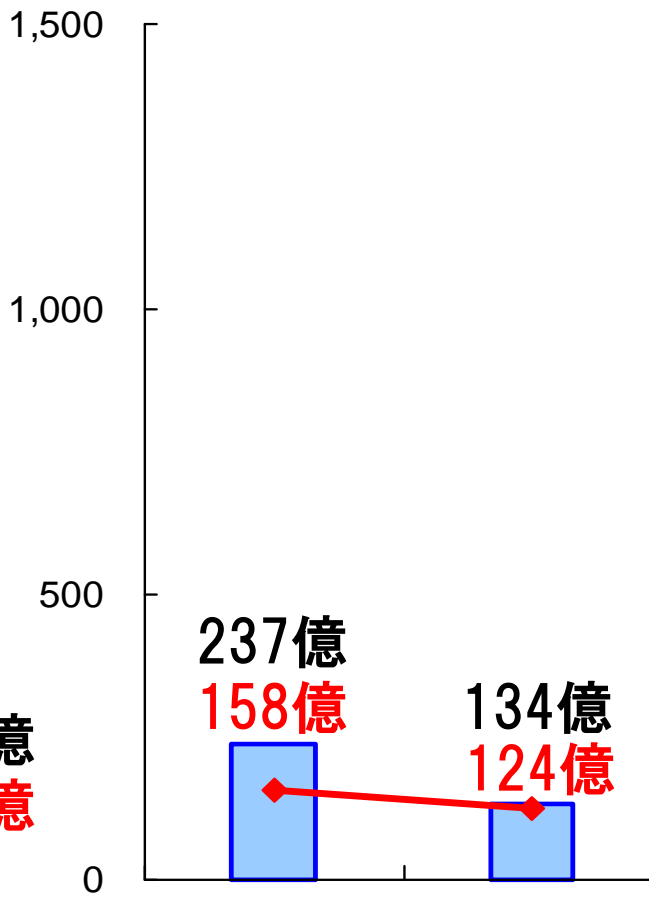
シンキ

アプラスフィナンシャル

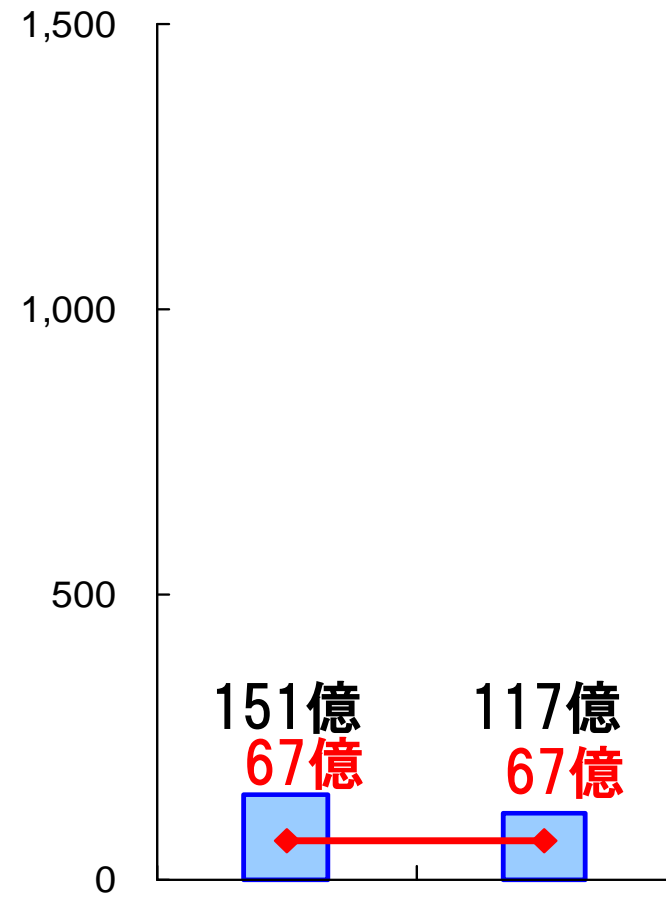
平成21年度 平成22年度



平成21年度 平成22年度



平成21年度 平成22年度



□ 利息返還損失引当金

◆ 引当金目的の使用額

震災の影響：

手当てを第4四半期に実施するも、影響は概ね軽微な見通し

震災にかかる与信関連費用内訳

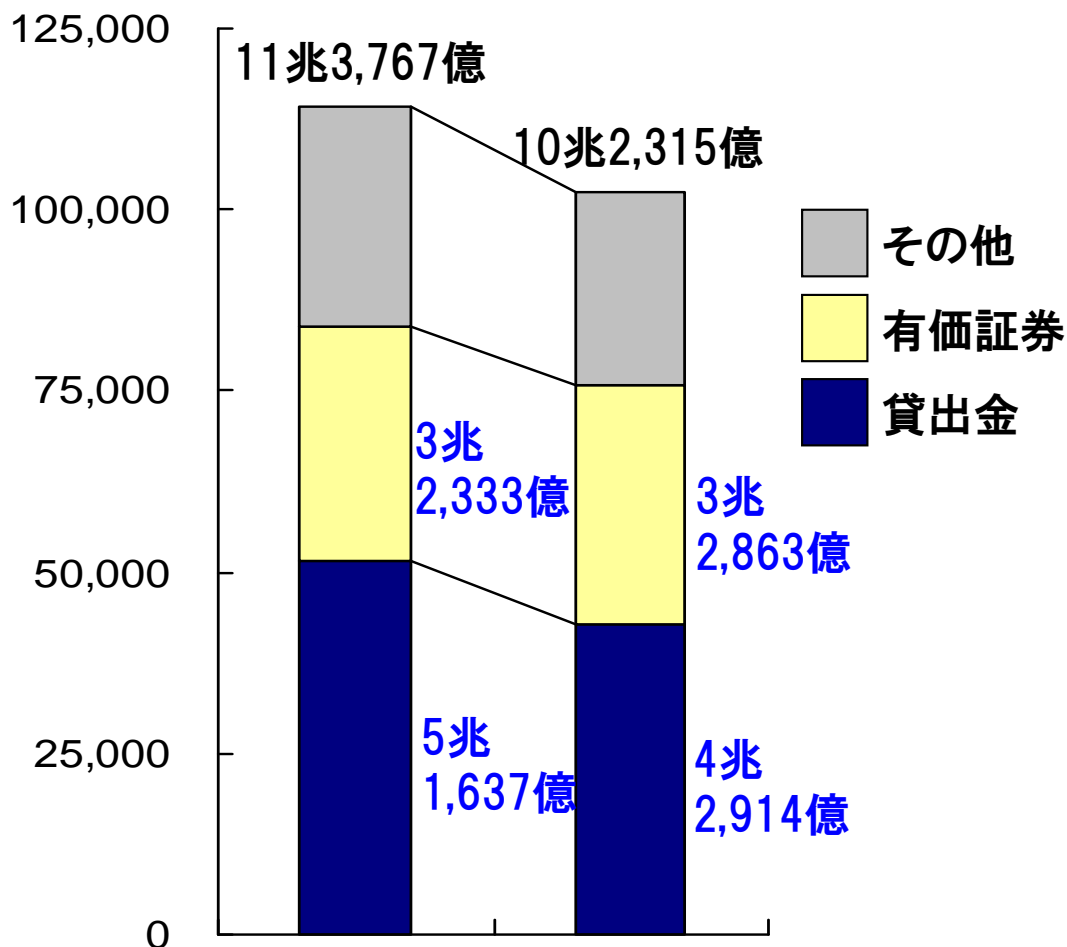
	与信関連費用
法人営業	0億円
国内不動産ノンリコース関連	0億円
昭和リース	16億円
住宅ローン	5億円
新生フィナンシャル	18億円
シンキ	4億円
アプラスフィナンシャル	16億円
合計	61億円

資産の質：

リスク資産の圧縮や改正貸金業法の影響により、貸出金が減少

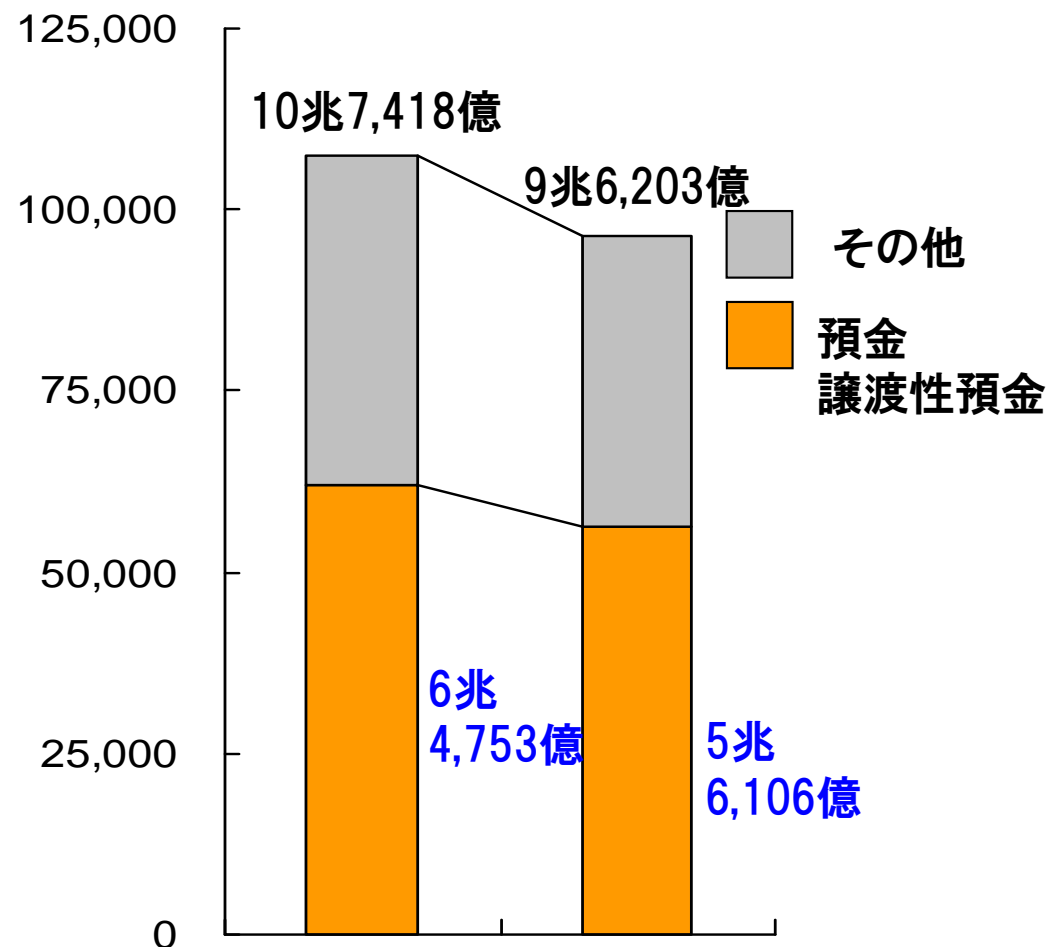
資産

平成22年3月 平成23年3月



負債

平成22年3月 平成23年3月

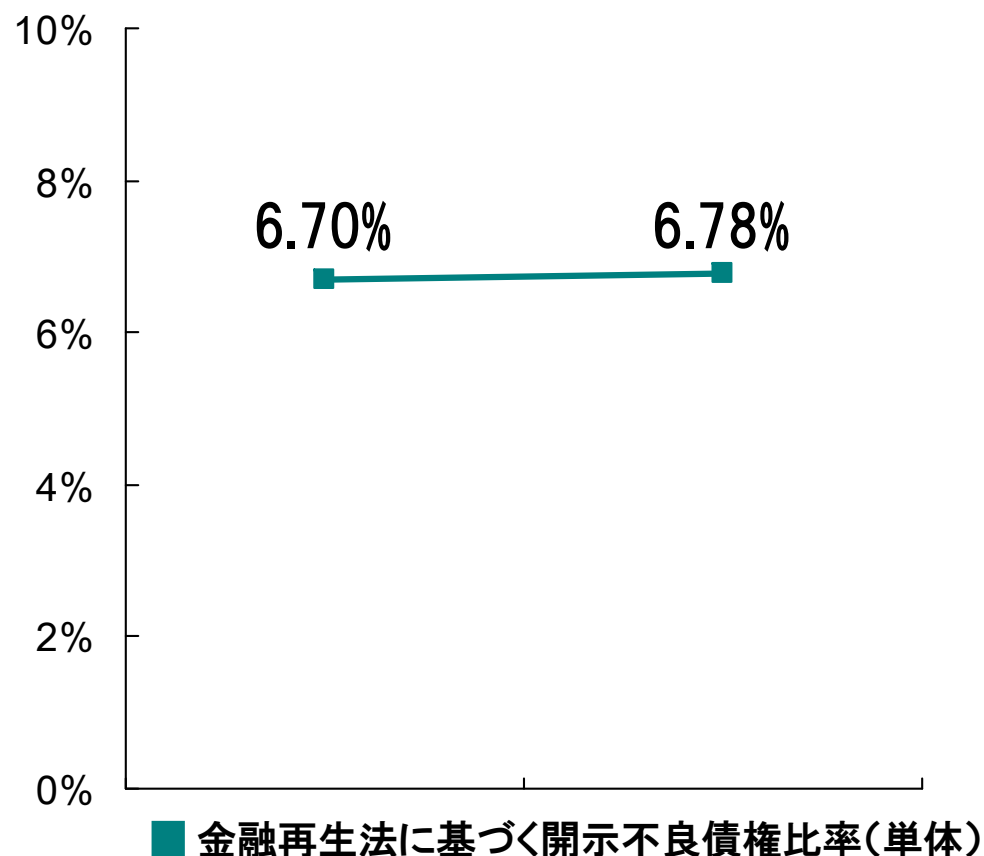


資産の質：

不良債権比率は高止まりするものの、高い保全率を確保

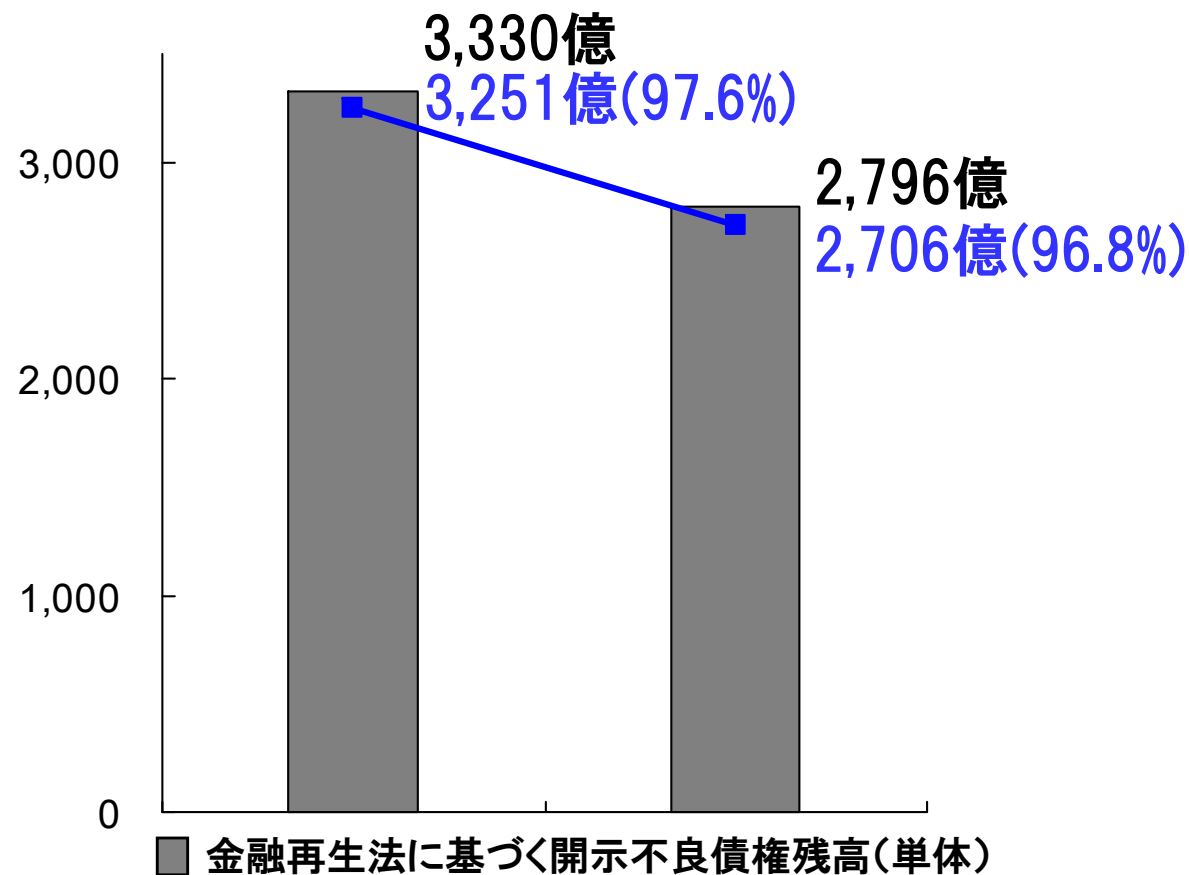
不良債権比率

平成22年3月 平成23年3月



不良債権残高と保全額(率)

平成22年3月 平成23年3月



資本：

資本基盤の強化に向けた戦略を実施

自己資本関連情報

	平成22年3月	平成23年3月
基本的項目 (Tier I)	4,907億円	5,167億円
補完的項目 (Tier II)	2,687億円	2,318億円
控除項目	(1,140億円)	(986億円)
自己資本金額	6,454億円	6,499億円
リスクアセット	7兆7,221億円	6兆6,537億円
自己資本比率	8.35%	9.76%
Tier I 比率	6.35%	7.76%



配当金：

■ 期末配当金

1株につき 1円00銭

業績予想：

- 連結当期純利益：220億円
- 単体当期純利益：150億円
- 期末配当：1株につき 1円00銭

